

久喜市議会
令和2年2月定例会
議員提出議案質疑通告

令和2年3月17日（火）

質疑通告者一覧

【意見第 1 号 気候危機を止めるために、地球温暖化対策のいっそうの推進を求める意見書】

通告第 1 号 春山 千明 議員 1

意見第 1 号	気候危機を止めるために、地球温暖化対策のいっそうの推進を求める意見書
---------	------------------------------------

○ 通告第 1 号 春山 千明 議員

- (1) 提案者がこの意見書で求める「省エネルギーの取り組み」「再生可能エネルギーの最大限の活用」「温室効果ガス削減目標のいっそうの上積みと促進」とは具体的にどのようなものかお伺いします。
- (2) 国でも現在、環境省はもとより、経産省なども具体的に民間企業との連携を図る取り組み等が進められています。意見書では1月31日現在での「2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロ」を表明している自治体数が出ていますが、3月6日時点では東京都・京都市・横浜市を始めとする79の自治体（16都府県、33市、1特別区、22町、7村）が表明しています。日々取り組む自治体が増えている状況です。しかし本市を含め埼玉県などはまだまだ取り組む自治体が少なく、国全体でもさらに取り組む自治体が増えていかなければ到底パリ協定の目標は達成できません。環境大臣からのメッセージにあるように各自治体や民間企業等への取り組み拡大を推進することが最重要だと考えます。ここで確認ですが、この意見書の内容を国に求めることにより「ゼロカーボンシティ」を増やすなど各自治体や民間企業の温暖化対策への取り組みをさらに推進するためだと理解してよいのかお伺いします。